



新潟市認知症初期集中支援チーム 実施状況 【平成28年1月～平成29年1月】

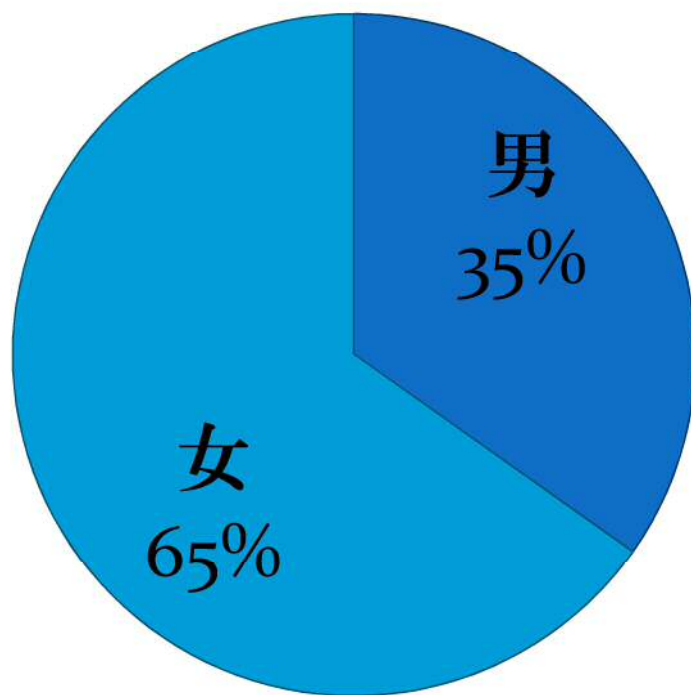
平成29年3月7日（火）
新潟市地域包括ケア推進課

実績報告

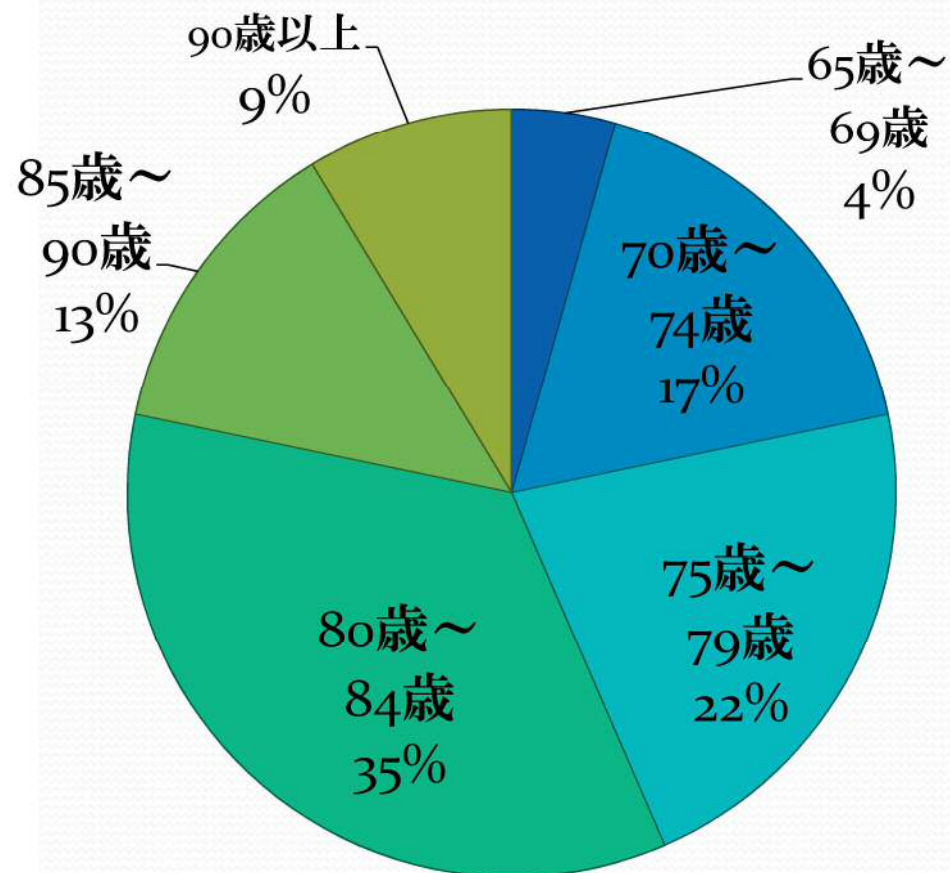
- 実施期間：平成28年1月～
平成29年1月末
- 相談件数：29件（中央区）
15件（南区）
※H28.11月より，中之口・湊東包括圏域を追加
- 訪問支援対象者数：13件（中央区）
10件（南区）

訪問支援対象者数の内訳（全体）

性別（n=23）

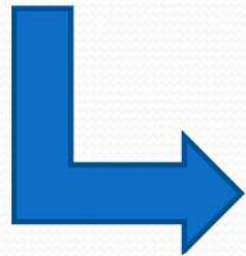


年齢別（n=23）



相談ケースの状況（中央区）

- 訪問支援対象ケース 13件
- 検討中（保留）ケース 3件
- 訪問支援対象外となったケース13件



助言のみで支援につながった	1件
状態が落ち着いた	3件
サービス導入・医療機関につながった	6件
その他（認知症でなかった等）	3件

訪問支援対象者ケースの状況（中央区）

- 訪問支援対象者ケース13件

内 訳	
支援終了	7件
現在支援中	6件



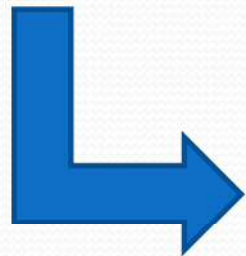
転 帰	
在宅継続	6件
施設入所	1件



引継ぎ先	
地域包括支援センター	2件
介護支援専門員	5件

相談ケースの状況（南区）

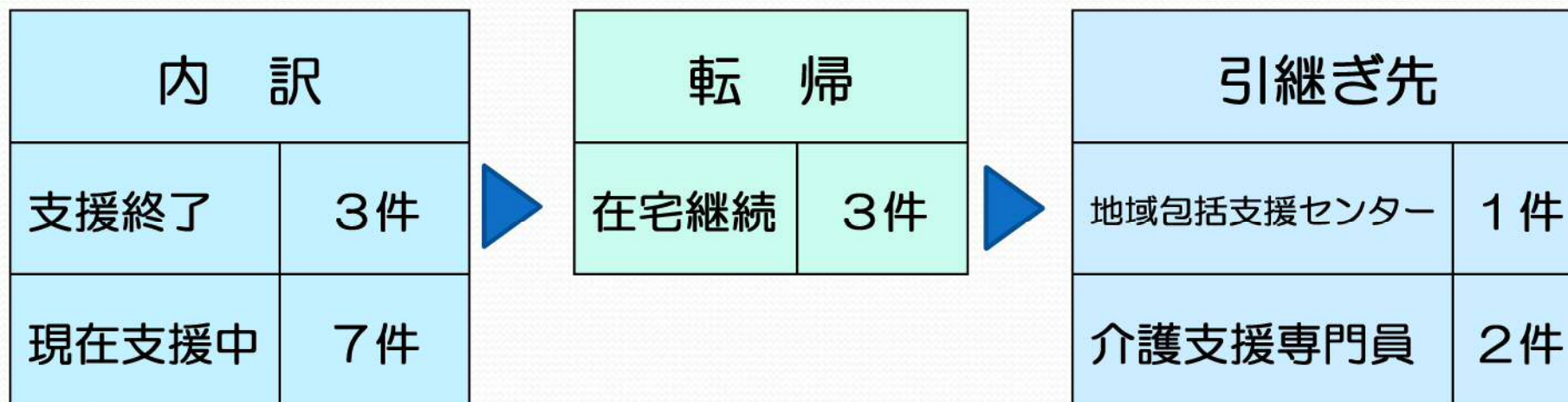
- 訪問支援対象者ケース 10件
- 訪問支援対象外となったケース 5件



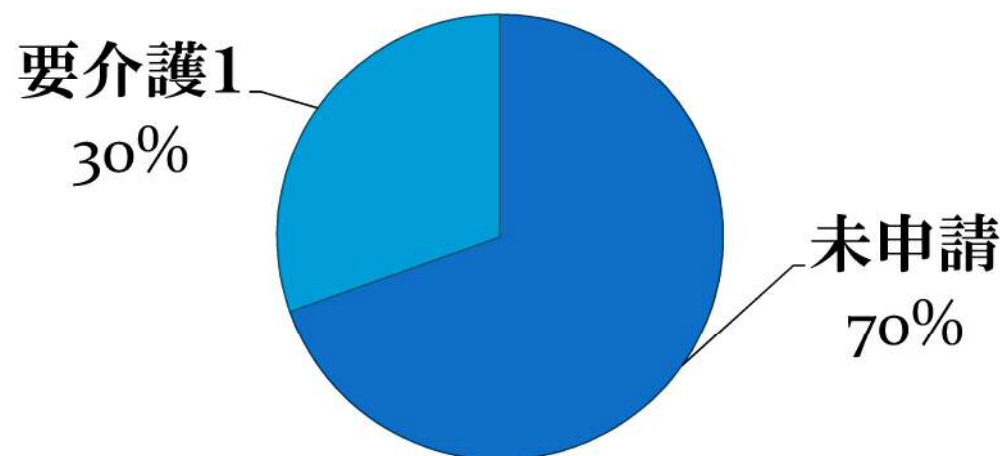
助言のみで支援につながった	2件
状態が落ち着いた	1件
サービス導入・医療機関につながった	1件
その他（認知症でなかった等）	1件

訪問支援対象者ケースの現況（南区）

- 訪問支援対象者ケース 10件



訪問支援対象者の介護保険申請 状況(n=23)



チーム員会議開催状況 (全体)

	月開催回数	1回所要時間
平均	2.9回	51.7分

これまでの効果

- 医療に対して早期の対応ができ、医療連携もスムーズに行うことができた
- 専門の医療スタッフが関わることでケースを多角的に捉えることができた
- チーム員会議で顔の見える関係づくりが行えた。また、心強いと感じた

(第3回新潟市認知症連携懇話会 H28.12..7 支援チーム実績報告, 意見交換より一部抜粋)

現在の課題(チーム・地域包括支援センター)

- 「今は落ち着いているから」と家族が介入を希望しない
- 困難ケースが多くなり、長期化している
- 兼務のため、介入のスピーディーさに欠けてしまう
- 初期はつなげるサービスが充実していない
- 独居（身寄りなし）でアセスメントが難しい
- チームに協力を依頼したいが、対象者が分かりにくい
- 初期支援チームについて、介護支援専門員にもっと周知する必要があるのではないか

(第3回新潟市認知症連携懇話会 H28.12..7 支援チーム実績報告, 意見交換より一部抜粋)

H29年度の方方向性

- モデル事業（2チーム）で継続実施。
- 年度前期までに、事業検証を行い全市展開に向けて、チーム数やチーム設置箇所について検討。
- チーム員、地域包括支援センターと意見交換を行い認知症初期集中支援の流れを整理、見直しを実施。
- チーム員のスキルアップ研修を開催。